

タイプⅢ環境ラベルについて



環境ラベルとは製品及びサービスの環境側面に関して主張するための物です。環境ラベルにはタイプⅠ、タイプⅡ、タイプⅢに分かれています。

タイプⅢ環境ラベルとは製品の環境負荷の定量的データの表示するためのラベルです。
(タイプⅠは基準に基づいた第三者認証による環境ラベル、タイプⅡは組織の自己宣言による環境主張。)
ライフサイクルアセスメント (LCA) データ、ライフサイクルインベントリ分析 (LCI) データや追加的環境情報等をもとに検証されます。

タイプⅢ環境ラベルを使用する場合には、内部又は外部での独立した検証が求められます。外部 (第三者検証) を用いるかは組織の判断に任されていますが、第三者による検証を行うことにより、より信頼性の高い検証結果となります。

タイプⅢ環境ラベルの認証プログラムは世界に様々な物がありますが、スウェーデン環境管理評議会が運用する EPD は、タイプⅢ環境ラベルの認証プログラムとして世界的にも先駆的な存在で、1998 年から現在に至るまで、電気・電子機器、化学、食品、建材等、幅広い産業で第三者認証機関による審査登録がなされています。登録された EPD はスウェーデン環境管理評議会のウェブサイト (<http://www.environdec.com/>) から自由にダウンロードできます。

EPD は、LCA に基づく環境情報をリーフレット形式で公開するものです。消費者や使用者に製品のライフサイクルを通じた環境影響の情報を提供することで、消費者や使用者が自ら選択的に環境に配慮した製品を購入することができるようになります。

JIA-QA センターは認定を受けた独立検証員によって EPD の検証を行っております。

お問い合わせ先
一般財団法人日本ガス機器検査協会
〒107-0052 東京都港区赤坂 1-4-10
TEL : 03-3586-1686 / FAX : 03-5570-9566
Email : epa01@jia-page.or.jp
JIA-QA センター 森林・EPA グループ